

平成30年7月豪雨による災害に関する

緊急要望書

平成30年7月13日

愛媛県

平成30年7月豪雨による災害に関する緊急要望

平成30年7月5日からの記録的な豪雨により、愛媛県では、多くの尊い人命が失われるとともに、土砂崩れや河川の氾濫、床上・床下浸水など、広範囲で甚大な被害が確認されているほか、多くの建物、道路、河川・橋梁、鉄道、農地・農業用施設、さらに農林水産業や商工業等への被害も深刻で、住民生活や経済活動に大きな打撃を受けています。

すでに、政府においては、県民の安全確保、応急復旧等のため、多くの自衛隊員や緊急消防援助隊員等を被災地に派遣していただき、心から御礼申し上げます。

現在、県では、市町や関係機関との緊密な連携により、「チーム愛媛」の底力を発揮し、今後の復旧・復興に向けて、人命救助を最優先に、被災者への支援、被災地の応急対策に県を挙げて取り組んでいるところですが、今回の深刻な事態に対応するためには、政府の強力な支援が不可欠であります。

つきましては、次の事項について緊急に特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 自衛隊・応援職員等の派遣の継続について

最優先で取り組んでいる人命救助活動に加え、今後の迅速な応急復旧や被災者、特に高齢者への生活再建支援などに多くの人員が必要となることから、引き続き自衛隊・応援職員等の派遣について配慮願いたい。

2 災害廃棄物処理への支援について

大量の災害廃棄物が発生しているため、被災市町が実施する災害廃棄物処理事業の予算確保や早期採択など、財政面での支援を行うこと。また、災害に伴って発生した漂流・漂着物や土砂、海底の堆積物の回収・処理については、国の費用負担により、早期に回収・処理を行うこと。

3 防疫対策への支援について

被災地域では、多くの住宅が浸水し、気温や湿度の上昇等に伴い、生活環境が急速に悪化し、感染症蔓延防止のため、消毒や衛生害虫の駆除が急務となっており、自衛隊の応援体制の拡充などの人的支援や物資、機材の確保、財政支援など防疫活動に必要な措置を講じること。

4 上水道等の生活インフラの早期復旧への支援について

被災地域では、浄水場や配水管が被災し、各地で断水が続いており、不便な生活を強いられているとともに、復旧に支障を来していることから、上水道等のライフラインの確保に加え、緊急物資の輸送等に欠かせない道路や橋梁など生活インフラの早期復旧への支援など、必要な措置を講じること。

5 JR線の早期復旧への支援について

県民の移動手段に欠かせないJR線においては、一部区間で復旧の見込みが立たないなど、甚大な被害が発生したことから、早期に全線復旧ができるよう四国旅客鉄道株式会社に対する特段の配慮を行うこと。

6 被災者の生活再建や心のケア等への支援について

多くの住民が親族や友人、家屋等を失い、精神的なショックを受け、避難所での避難生活等を余儀なくされていることから、復旧・復興に向けた生活基盤の再建、自立支援を促進するための財政措置等を講じること。また、健康管理や心理的ケアの充実、避難所等の衛生環境の保持への支援を行うこと。

7 農林水産業、商工業等、被災事業者への支援について

県内各地で農地の崩壊など農林漁業を支える基盤が大きく損傷するとともに、集出荷施設など、農林漁業の経営に不可欠な様々な施設や機械が深刻な被害を受けていることから、これらの早急な復旧のための弾力的な支援措置を設けるとともに十分な財源の確保を行うこと。

また、地域経済を支える農林水産業や商工業に甚大な被害が発生しており、被災事業者の復旧・復興に関わる無利子融資制度並びに補助制度の拡充、短期資金繰りへの金融支援、税制上の負担軽減措置等など、事業者が迅速に事業再開できるよう必要な支援を行うこと。

平成30年7月13日

愛媛県知事 中村 時広